

2017年10月12日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

サイバー攻撃検知時の初動対応を支援するサービスを開始 セキュリティ監視・運用サービスのメニューを拡充

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、サイバー攻撃に伴うセキュリティ・インシデント(事案)が発生した際の初動対応を支援する「インシデントハンドリング初動対応サービス」を開始します。価格は月額 50 万円からです。金融機関や製造業を中心としたさまざまな業種の企業を対象に、関連するシステム販売を含めて今後 3 年間で 15 億円の売上を目指します。

近年、特定の企業や団体を狙った標的型攻撃を含め、サイバー攻撃は高度化・巧妙化しています。企業は検知したインシデントに早期に対応して被害を最小限に抑える体制を整備していますが、そのためにはインシデントの分析や対策の立案・推進ができる高度なセキュリティ人材の確保が必要です。

今回、CTC が開始するインシデントハンドリング初動対応サービスは、サイバー攻撃によりセキュリティ・インシデントが発生した際の初動対応をリモートで支援するものです。

セキュリティアラートの通知を専門チームが受けて、必要に応じてリモートでシステムのログ調査を行い、セキュリティ・インシデントの発生有無や影響範囲の判断、被害を極小化するためのオペレーションなどを実施します。本サービスは CTC が提供するセキュリティ監視・運用サービス「CTC マネージド・セキュリティ・サービス(CTC-MSS)」のオプションメニューとして提供します。

セキュリティ・インシデントへの対策においては、セキュリティに関する知見に加えて対応速度や対象のシステム運用を理解した上での適切な判断が重要となります。CTC はオンサイトで専任のセキュリティチームを派遣する CSIRT 運用支援サービスも含めたセキュリティの監視・運用やマルチベンダーでのシステム運用の豊富な実績があり、蓄積したノウハウに基づいて運用を支援します。

今後も、CTC-MSS のサービスメニューを拡充することで、お客様の情報セキュリティ対策を支援していきます。

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

TEL:03-6203-4100/E-mail:press@ctc-g.co.jp